

ミカンサビダニの防除を徹底しましょう

県内全域で、カンキツのミカンサビダニ(写真1)の発生が平年に比べて多く、果実への被害が確認されています(写真2)。今後も増殖に好適な高温が続くため、防除を徹底してください。

1 発生状況

(1) 9月中旬の巡回調査(9月11~12日)では、発生地点率が31.8%(平年7.8%)、寄生果率1.5%(平年0.3%)でした(図1、2)。それぞれ平年に比べ4.1倍、5倍の値であり、過去10年間で最も多い発生でした(図3、4)。

(2) 向こう1か月は高温が予想されており(図5)、ミカンサビダニの増殖に好適です。

2 防除上の注意事項

- (1) 9月下旬~10月上旬の基幹防除を徹底しましょう。特に8月下旬の基幹防除を実施していない場合は、速やかに行ってください。
- (2) ミカンサビダニは、裾なり、内なりなど薬剤のかかりにくい部位で発生が増えます。まんべんなく薬剤散布を実施しましょう。
- (3) 肉眼での成虫の確認は困難であり、気づかぬうちに被害が拡大する可能性があります。予防散布に努めましょう。
- (4) 防除に当たっては、農薬の登録内容を遵守し、特に、収穫が近い品種については登録された使用時期(収穫前日数)に注意しましょう。

3 関連データ

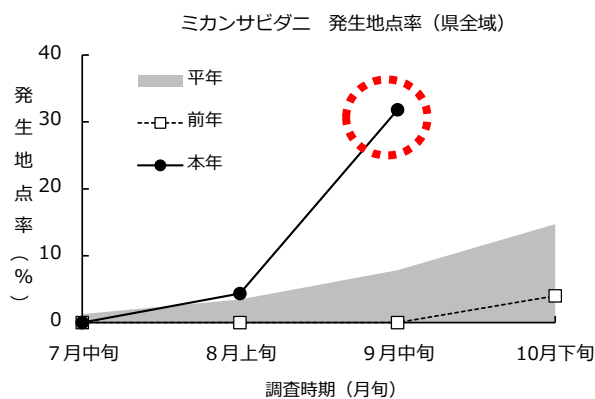


図1 発生地点率の推移

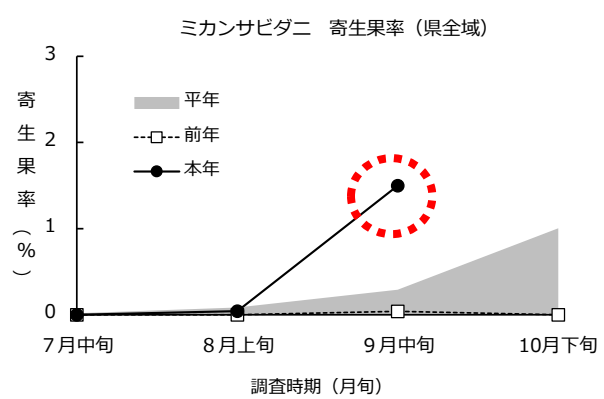


図2 寄生果率の推移

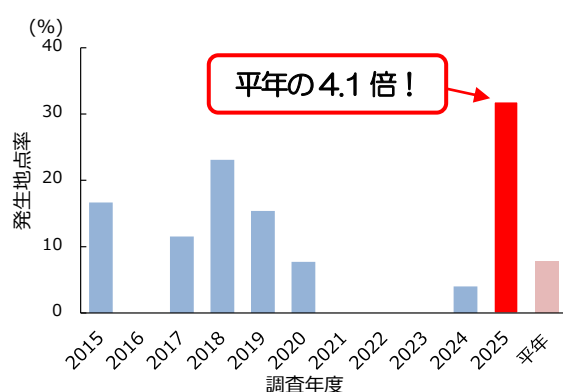


図3 9月中旬の過去データとの比較(発生地点率)



図4 9月中旬の過去データとの比較(寄生果率)

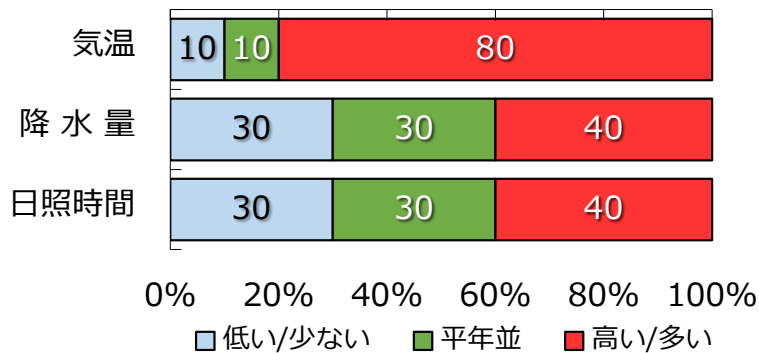


図5 向こう1か月の平均気温・降水量・日照時間の各階級の確率(%)

※広島地方気象台9月18日発表、9月20日から10月19日までの天候見通し

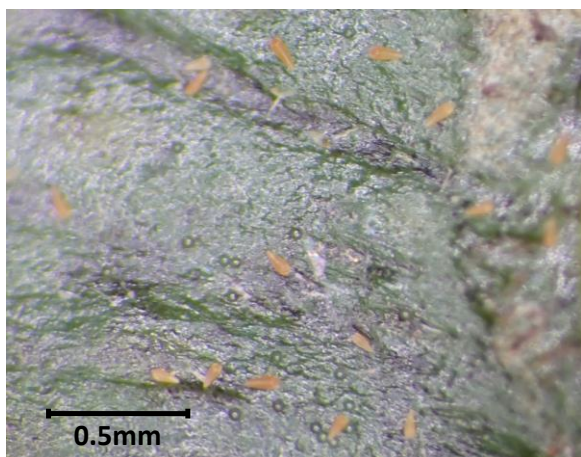


写真1 果実表面に寄生するミカンサビダニ
(体長0.12~0.15mm)



写真2 温州みかんの被害果

お問い合わせ先

広島県西部農業技術指導所 植物防疫チーム
〒739-0151
東広島市八本松町原 6869
TEL : 082-420-9662 (直通)



ひろしま病害虫情報

(<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/byogaichu/>)

